

AYSEP ケニア研修報告

事前準備

アクセルアフリカによる4回の事前研修とケニアに精通した専門家による講義

- ①イントロダクション
- ②マクロ経済の調べ方
 - ・ PESTEL分析の仕方
 - ・ ケニアにおけるPESTEL分析の事例
- ③ビジネスプランの作り方、企業分析に関するインプット
 - ・ リーンキャンパスの作り方
 - ・ スタートアップ事例紹介
- ④渡航前ブリーフィング～危険情報、持ち物他～
 - ・ 事業領域に関する紹介
 - ・ ケニア渡航の持ち物・危険情報など

AAIC代表の椿様による講演会

- ・ AAICの系譜
- ・ アフリカビジネスの実際

JICA専門家宮田様による講演会

- ・ ケニアのエネルギーセクター全般
- ・ オルカリア地熱発電所の説明



▲椿様による講演会の様子
講演後、遅くまで個別相談にに応じていただいた

Guka's Coffee

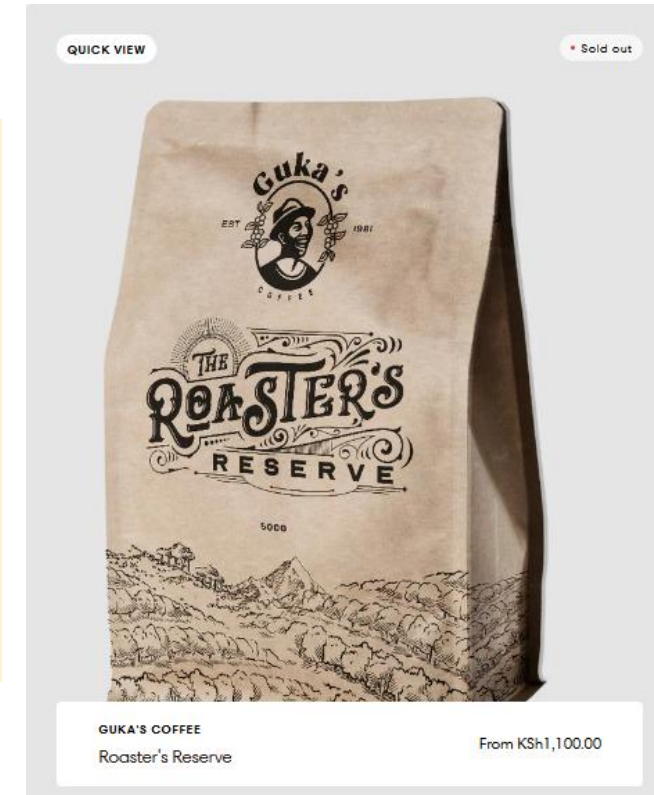


1980年代に Nduati Kariuki (Gūka) によってケニアのムランで設立された家族経営のコーヒー農園。コーヒー豆の直接販売で、他の農家が参加できるプラットフォームを構築することを目指している



- ・ 200以上の小規模農家を連携させて高品質なコーヒー豆を生産し、共同加工・販売によるメリットを享受

- ・ 農家の収入を、製粉・焙煎コーヒーのバリューチェーンに繋げることで、木1本あたりの収益性を高めている



Guka's Coffee

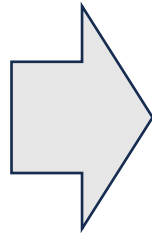


一連の作業プロセスを実演・体験

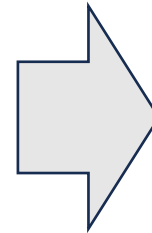
各自、疑問点などを社員にぶつける(経営の工夫、栽培法、気候変動への対応など…)



豆の収穫



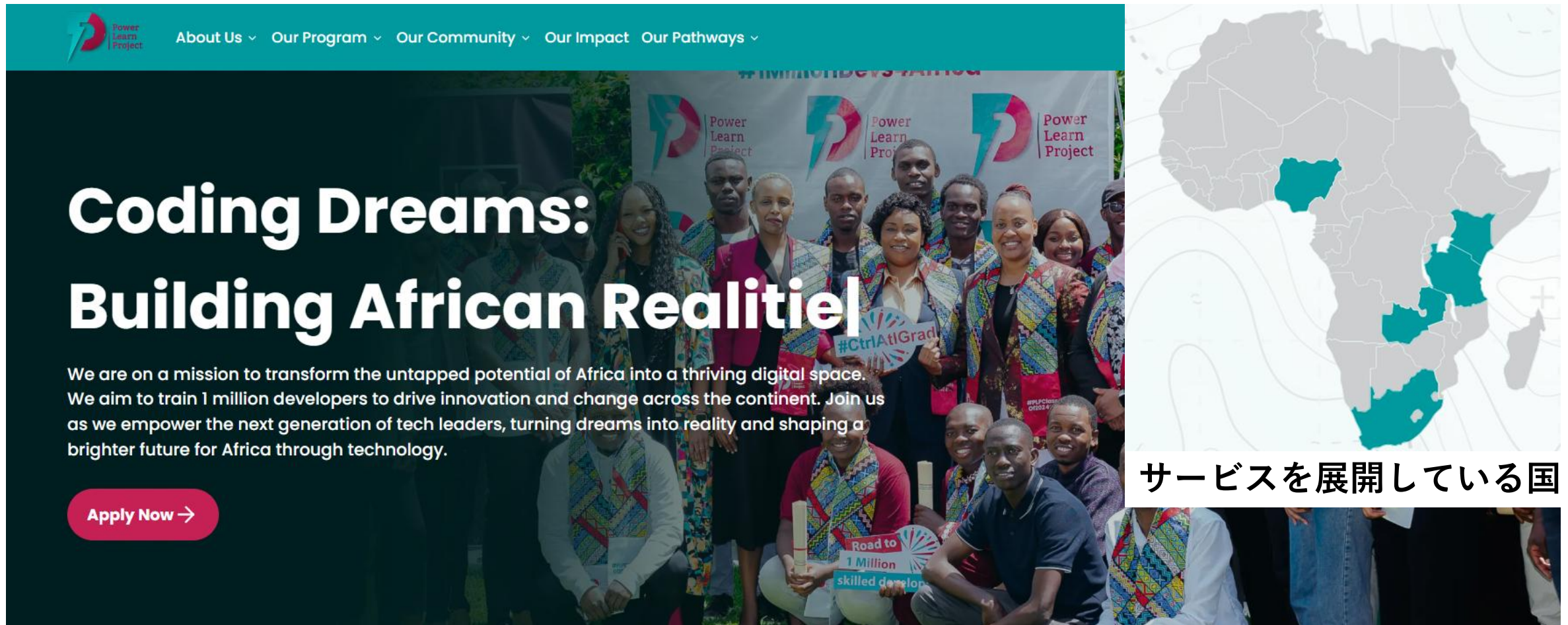
パルピング
(外皮の除去)



焙煎

Power Learn Project

アフリカの若者にITスキルの学習機会を提供するNGO機関。必須の技術スキルを身につけさせ、総合的な才能開発を促進することに取り組む



Power Learn Project

About Us ▾ Our Program ▾ Our Community ▾ Our Impact ▾ Our Pathways ▾

Coding Dreams: Building African Realities

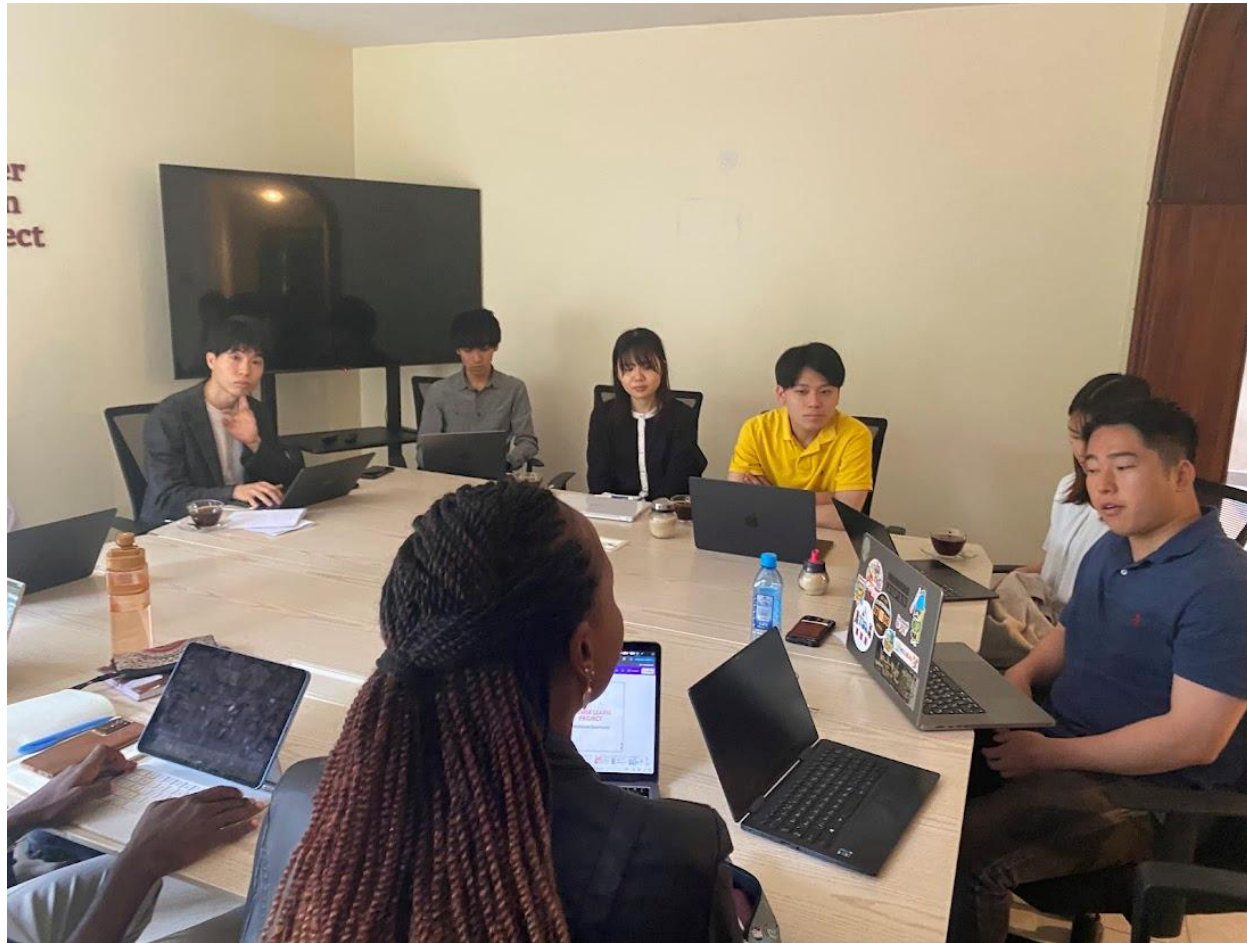
We are on a mission to transform the untapped potential of Africa into a thriving digital space. We aim to train 1 million developers to drive innovation and change across the continent. Join us as we empower the next generation of tech leaders, turning dreams into reality and shaping a brighter future for Africa through technology.

[Apply Now →](#)

サービスを展開している国

Power Learn Project

アフリカの若者にITスキルの学習機会を提供するNGO機関。必須の技術スキルを身につけさせ、総合的な才能開発を促進することに取り組む



ARC Ride

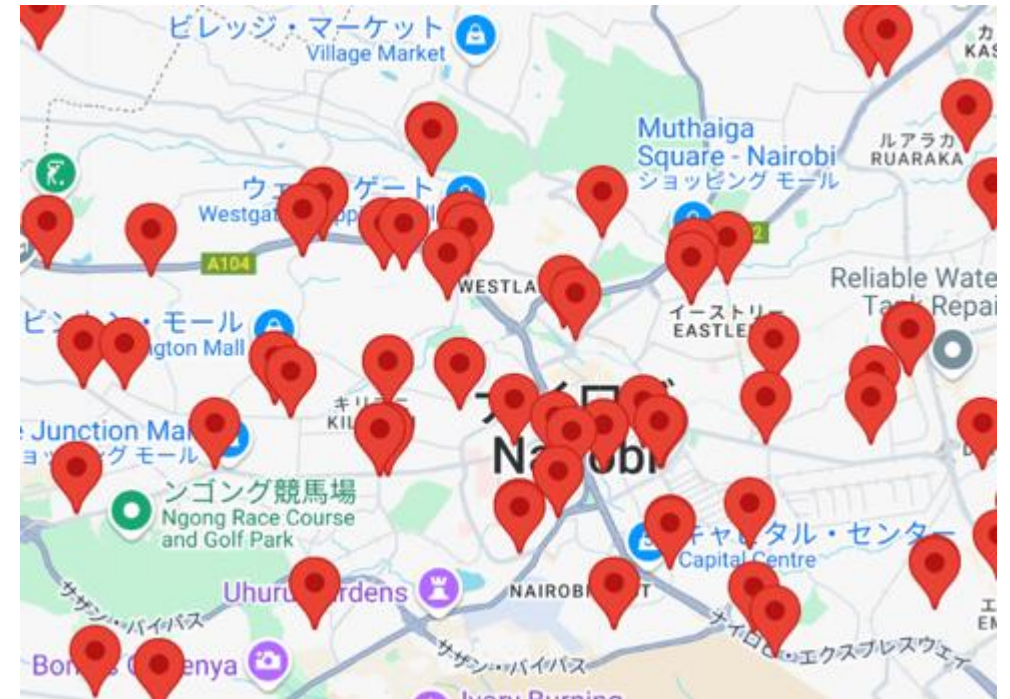
アフリカを代表するEV企業であり、クリーンエネルギーモビリティシステムへの移行をサポートするEVエコシステムを構築。電気自動車の2輪車と3輪車の設計、製造、組立に加えて、独自のバッテリー交換・管理プラットフォームを提供。

サービスの特徴

- ・ 1分以内でシームレスな交換を実現
- ・ 軽量でモバイルな LFP(※)バッテリー
- ・ 次のバッテリー交換場所までのルート案内がリアルタイムで簡単に確認
- ・ 電動2輪車および3輪車向けのBaaS (※)インフラストラクチャのリーディングプロバイダー

※ LFP: リン酸鉄リチウム

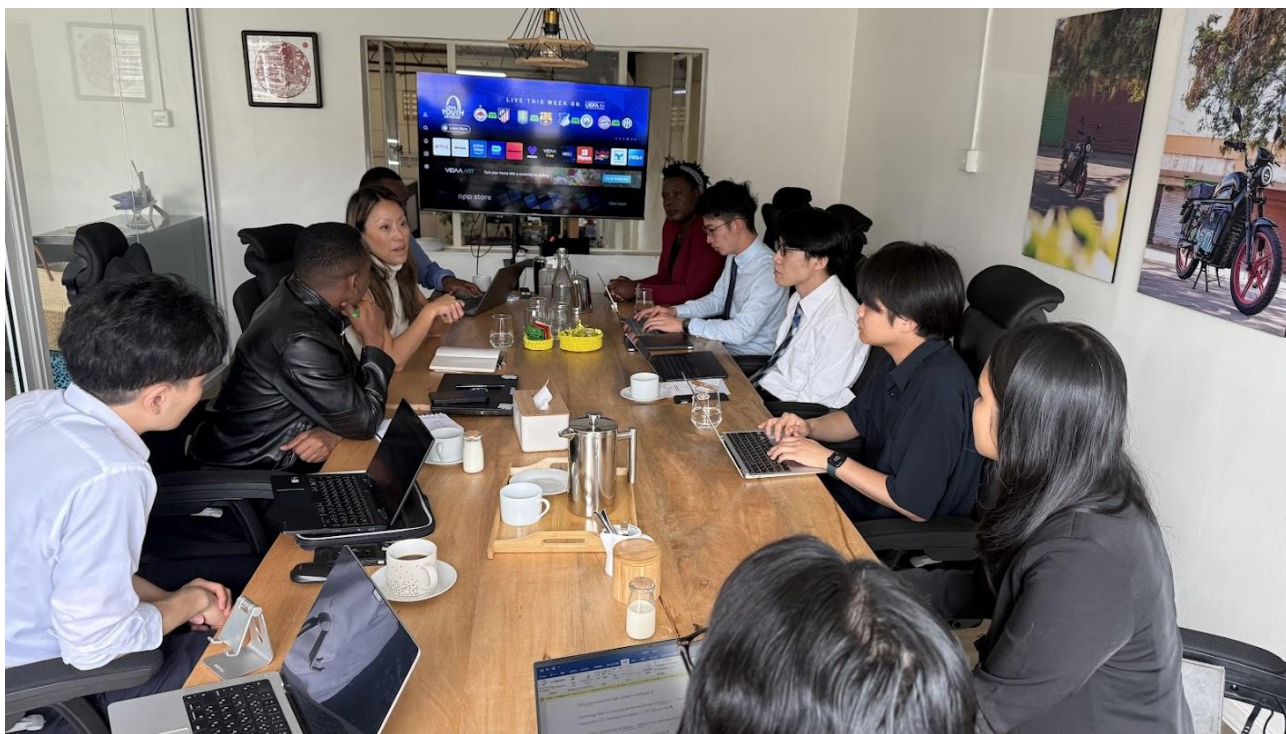
※ BaaS: バッテリー・アズ・ア・サービスの略



▲ナイロビ市内のバッテリーステーション

ARC Ride

アフリカを代表するEV企業であり、クリーンエネルギーモビリティシステムへの移行をサポートするEVエコシステムを構築。電気自動車の2輪車と3輪車の設計、製造、組立に加えて、独自のバッテリー交換・管理プラットフォームを提供。



▲多数の質問・意見が飛び交った事業説明の様子
EV事業を計画しているメンバーによる壁打ちも実施



▲実際のバッテリーロッカーを用いた交換操作を体験

JHUB Africa

ジョモ・ケニヤッタ農工大学を拠点とする先駆的なデジタルイノベーションハブ

主な事業内容

- ・コンセプトをスケーラブルなビジネスに変換
- ・イノベーターと投資家や助成金を結び付ける
- ・現実世界での応用に向けて学界と産業界を結び付ける
- ・business、technology、innovationのスキルを開発



HOME INNOVATIONS SUPPORT ABOUT EVENTS COURSES NEWS CONTACT US

GET INVOLVED →

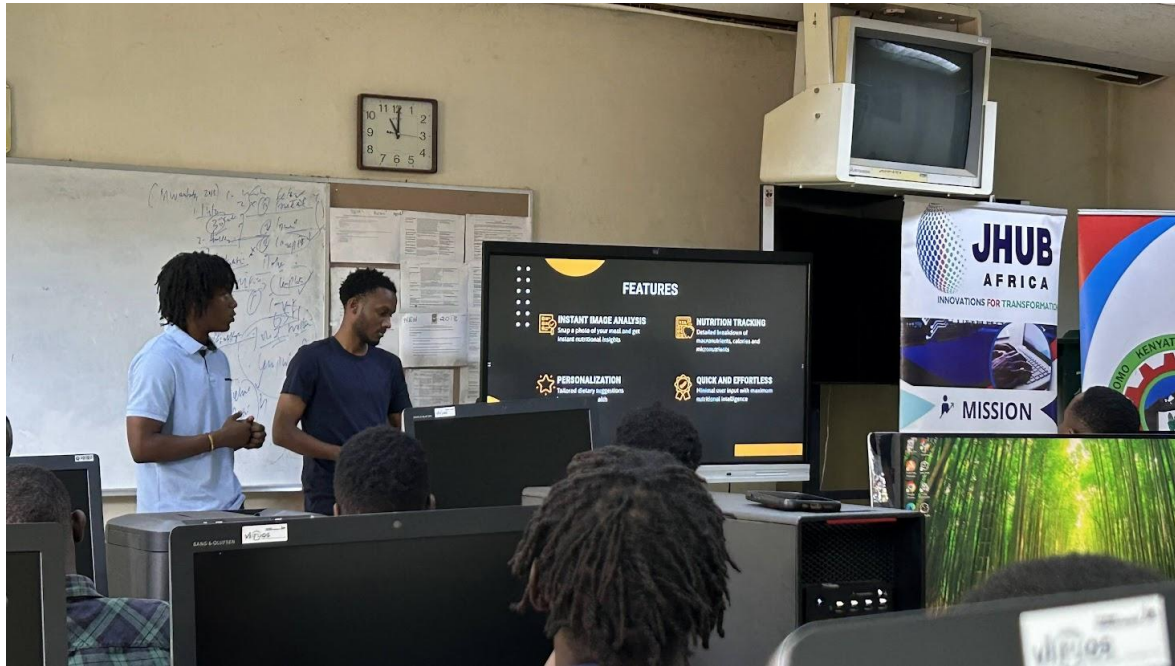


ローレンス・ンデル博士

創設者兼プロジェクトリーダー。
AI/MLの専門家で、デジタルエコシステムビルダーとして活躍。
AYSEPの受け入れ責任者。

JHUB Africa

ジョモ・ケニヤッタ農工大学を拠点とする先駆的なデジタルイノベーションハブ
双方の学生によるピッチを行い、事業案に対する意見交換や交流を実施



▲JHUB Africa側のピッチの様子

IT分野の事業案が目立ち、現実的なビジネスモデルを提案。一方で、DeepTechの事業案は見られなかった。



▲AYSEP側のピッチの様子

IT分野からDeepTechまで幅広い分野での事業案を発表。ビジネスモデルについての質問が多数あり。

東大OB・OGとの懇親会



Connect Afya 嶋田さん



WFP 内藤さん



MAXY 松本さん



WATATU 岡本さん



塚原トモさん

東大OBとの懇親会

ケニアの諸分野で活躍されている東大OBの方々と懇親会を実施

キャリア相談のほか、アルコールが入って、表には出ない様々な裏話も飛び交った



オルカリア地熱発電所

アフリカ最大の地熱発電容量を誇るオルカリア地熱発電所を訪問

- ・ ケニアの地熱発電設備容量は65.1万kWから81.6万kWへと拡大(電力構成の30%)
- ・ 経済・自然環境面で最も安定した電力源



オルカリア地熱発電所

アフリカ最大の地熱発電容量を誇るオルカリア地熱発電所を訪問



▲(左) プラント全体を周回したうえで内部のタービンや中央制御室まで見学

▲(右) 現地小学校の見学ツアーと遭遇



▲プラントエンジニアの方には、理工系のメンバーからの多数の質問に全て対応していただいた

▲隣接する自然公園では、野生動物を多数目撃

Davis & Shirtliff Group

東アフリカ地域における水関連機器のサプライヤー

ポンプ、プール、灌漑などの7つの事業分野を持ち、世界中から調達した機器の地域的な販売と、様々な水関連製品の製造・組立を行う



Drone Space

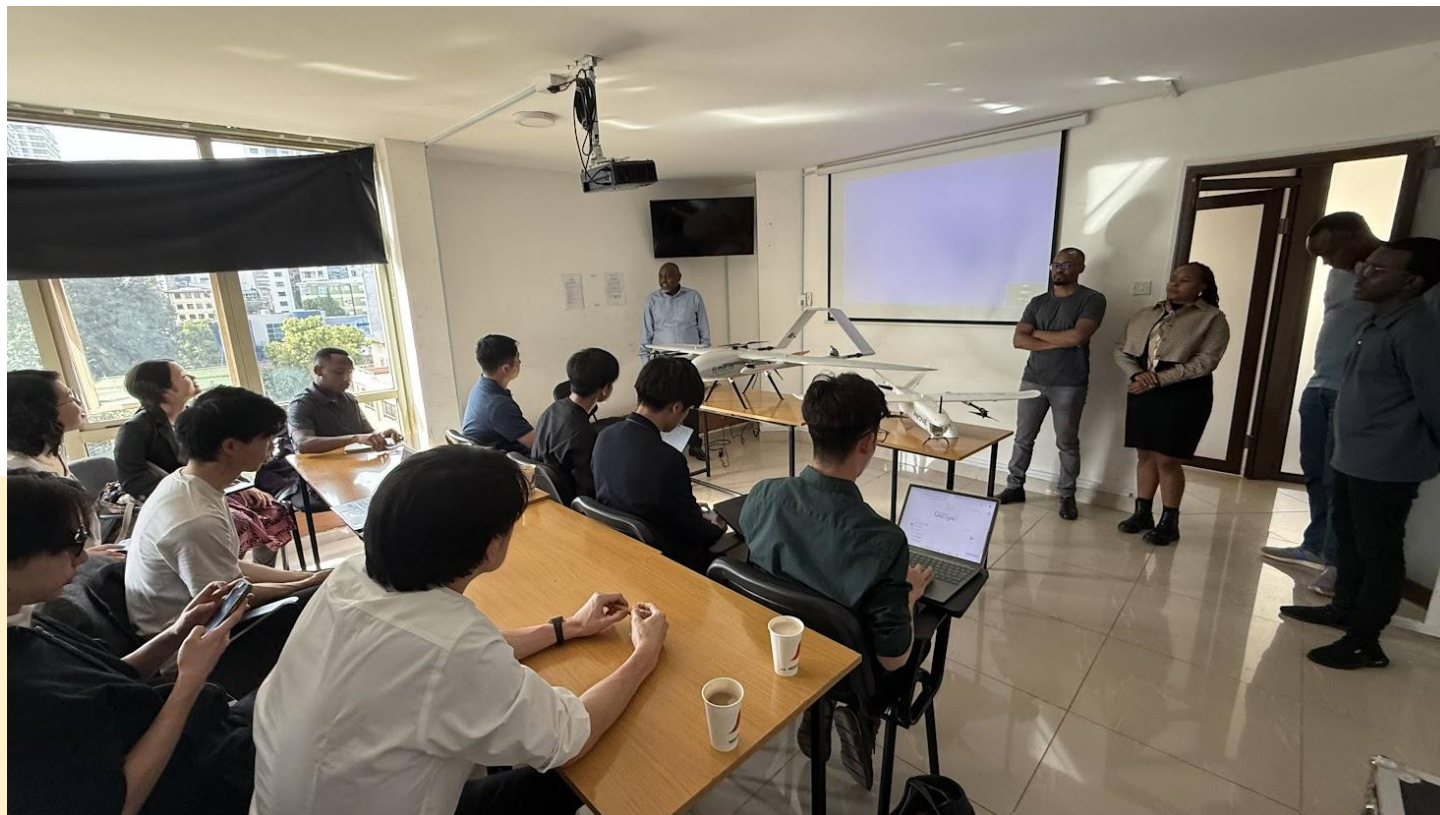
ドローンの操縦訓練機関及び販売代理店

企業、政府機関、公安機関、個人向けにケニア最高水準のドローントレーニングを提供
ケニアの数少ない認定ドローン輸入業者の一つ



事業内容

- ・パイロットライセンスの取得やインストラクター教育
- ・農業、熱検査、空中撮影、捜索など、応用的なドローン運用



Klinik Telehealth

会話型AIを用いたオンライン医療サービス

医療従事者の不足問題に、AIを用いたプラットフォーム事業で立ち向かっている

事業の特色

- ① 専門医ネットワーク
- ② 薬剤師ネットワーク
- ③ 遠隔放射線診断
- ④ 外部臨床検査機関との連携
- ⑤ 在宅ケア
- ⑥ 患者への治療知識の普及

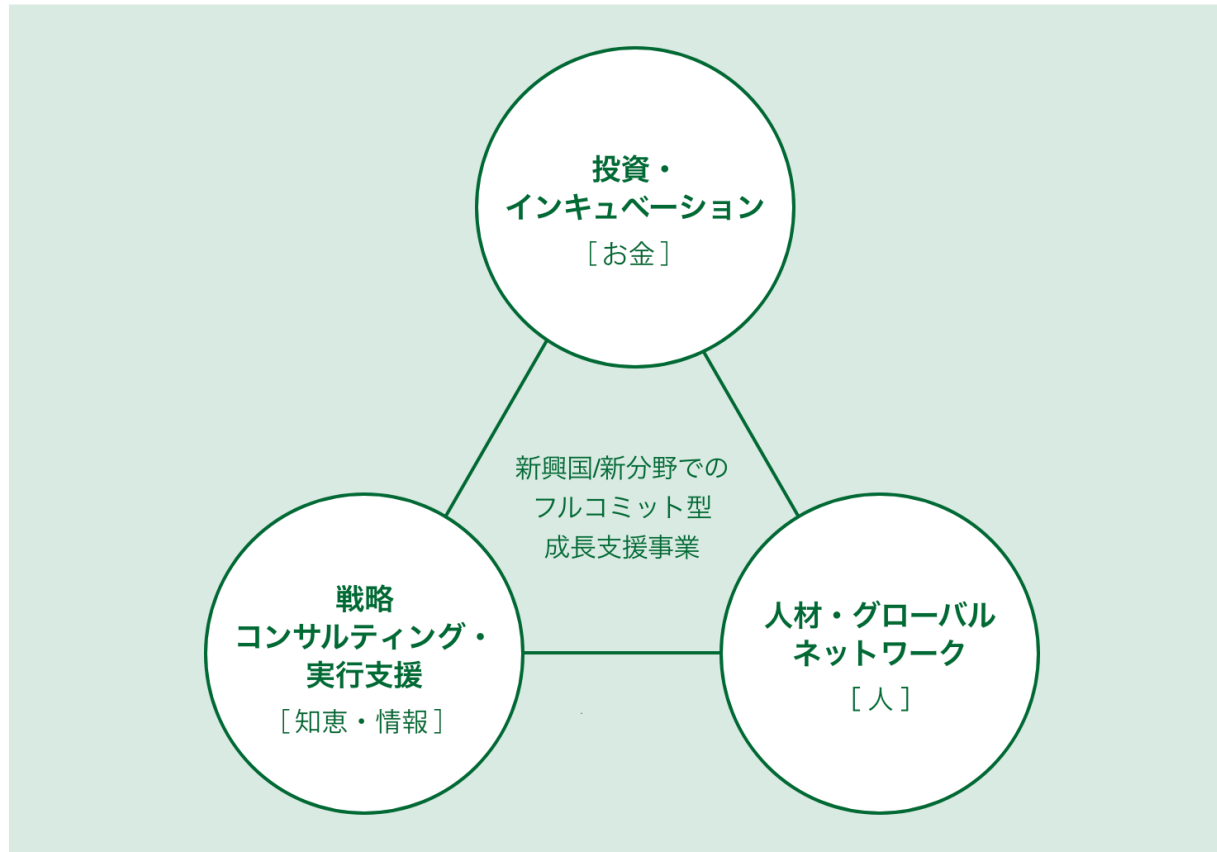
の6本の事業を軸にサービスを展開



▲Klinik telehealthの事業に対してAYSEPメンバーからクリティカルな指摘が寄せられた
医療系サービス事業を計画しているメンバーの壁打ちも実施

AAIC(Africa Asia Innovation Company)

新興国・新分野を中心に成長支援を行う戦略コンサルティングファーム
戦略コンサルティング・実行支援、投資ファンド・インキュベーション、人材・ネットワークの
三位一体事業モデルが特徴。日系戦略コンサルティングとして初めてアフリカにオフィスを開設。



▲資金調達やアフリカでの事業展開の実際などについてメンバーから質問が飛び交った

Final Presentation

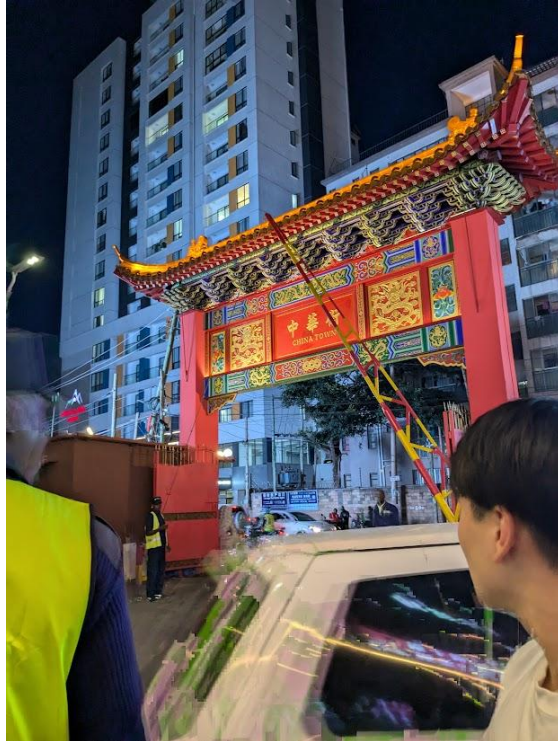
1週間の研修を経てブラッシュアップした事業案を各自発表
ケニア外務省の経済班、事業開発の専門家、スタートアップ起業家の3名をコメンテーターとして
招待。一人15分使って発表とフィードバック。発表後、ネットワーキングも行った。



- ◀ ピッチの様子。コメンテーターからは率直なご意見をいただいた
- ▲ 発表終了後のネットワーキングで各々疑問点や意見を共有し合った

その他にもケニア各地を訪問

Toi Market、中華街、露店、大地溝帯、自然公園など…



集合写真





本研修は、アクセルアフリカ様、UNIDO様をはじめとした多くの方々のご協力によって実現したものです。

この場を借りてお礼申し上げます。